



所内第8回写真コンクール作品「岩脈」地質部 角靖夫

岩脈

この露頭は小豆島の とある路傍でみつけたものである。ざらざらしている所が花崗岩 脈状の所がアプライト=半花崗岩である。花崗岩が岩漿から固化していくとき 残り汁がアプライト(またはペグマタイト) となって固まる。その際 たいていはすでに固まっている花崗岩体の割れ目をみたした 板状岩体(断面では一般に 写真のような細長い岩体)となることが多い

花崗岩もアプライトも似たような白色の岩石であるが後者の方が細粒であるため 風化されにくく 浮き上って目立ちやすい。実をいえば アプライトの岩脈などは ごくありふれたもので 決して珍しいものではない しかし こんな写真でも 土地のおちいさんか誰かの歩いてくるのが入っていれば ちょっと見られるものになったと思うのだが。

あとがき

- ・「工業原料鉱物」を特集しました 今回はその1回目です この鉱物は鉱種が多いので 紙数の関係上 現在注目されているもののみをとりあげました なお 詳細については 地質調査所編「日本鉱産誌」
- ・「Ⅲ主として窯業原料となる鉱石(1950)」および「BⅡ主として化学工業原料・肥料原料となる鉱石(1951)」をご参照下さい
- ・たいへんお持たせしました「地下の科学シリーズ」第1集「日本

の地下水」の再版ができあがり発売中です 初版は発売と同時に売り切れ みなさまにご迷惑をお掛けしましたことを おわびします つづいて第2集「日本の鉄鉱資源」を近日発刊の予定です お早めに出版元 東京都千代田区九段4の11 株式会社 実業公報社 Tel (331) 7173 へご予約下さい

・「空中写真地質講座」は筆者の都合により今回休ませていただきます。

「四国通信」

10万分の1「香川県地質図並びに説明書」が刊行されました 調査と編集は香川大学農学部斎藤実 学芸学部坂東祐司 内場地下工業KK 馬場幸秋 森合重仁の各氏で 発行所は高松市塩上町1,004内場地下工業KK 価格950円(送料別)なお説明書の内容はB5版 75頁 I研究史 II地形 III地質 IV火成活動および地質構造 付録応用地質 となっており 別冊付録としてA5判18頁「香川県の地史と地質案内」が付いております ご希望の方は 直接発行所へお問い合わせ下さい (四国駐在員事務所)

地質ニュース

第102号 2月号

定価 ¥170 千12

昭和38年2月25日 発行

編集	工業技術院 地質調査所
発行人	吉 富 保 重
発行所	株式会社 実業公報社 東京都千代田区九段4の11 Tel. (331) 7173-9387 振替口座 東京 32466
印刷所	共同印刷株式会社